

視覚障害のある人の困り事

No.	障害種別	場面	日常生活や社会生活での困り事	どう対応している／ どういった配慮が必要
1	視覚障害	労働・雇用	研修や会議等でデータ提供を依頼しても、著作権等の問題で提供されなかったり、音声読み上げソフトに対応していないデータで提供されたりして、当日の点字資料の配布だけでは、内容の把握が追いつかず、ついていけないことがある。	点字資料は前もって送付し、音声読み上げソフトに対応したテキストデータなども提供して欲しい。
2	視覚障害	公共交通機関	料金表示が上の方にあり、見えなくて困った。	近くにいる人が声を掛けてくれて、料金を教えてくれた。
3	視覚障害	買い物	スーパーのレジがセルフレジにどんどん変わっている。セルフレジの操作ができないので困った。	セルフレジは使わずに、人のいるレジに行っている。セルフレジしかない店舗だとスタッフのサポートが必要。
4	視覚障害	行政手続	いろんな場面で何かを申請する際の申請用紙の記入欄や文字が小さく、文字の色も薄くコントラストがハッキリしておらず見にくい。代筆が出来ない場合は困る。	申請書類の文字や枠をできるだけ大きくしたり、記載が難しい場合は、代筆対応を行って欲しい。
5	視覚障害	医療・福祉	自分でネット予約を行うことが出来ない。	電話で予約が出来るようお願いしたが、ネットのみの予約ということで、早く来て待っていたら、「そのうち呼びます」と言われた。ネットでの予約が出来ない人の場合、電話での予約を受け付けて欲しい。
6	視覚障害	飲食店	飲食店で、順番待ちで番号札を渡される時があるが、見えないので分からない。	その時は家族と一緒にだったので何とかあった。
7	視覚障害	飲食店	盲導犬同伴での入店拒否。知人と昼食をとるためお店に入った所「犬は入れません」と言われた。補助犬は同伴可能な事等を説明したが「犬アレルギーのお客様がいらっしゃるかもしれない。今は満席なので」いろいろと理由を言われ、断られた。	「補助犬法」が成立して20年が過ぎたが、未だに受け入れ拒否はなくなっていないような気がする。一人でも多くの方に補助犬のを知ってもらわなければならないと思っている。
8	視覚障害	飲食店	タブレット端末のメニューが読めず、注文することができない。また、ドリンクバーを自分で取ってくる事が出来ない。	メニューを読んで教えてもらった。タブレットで行わず、口頭で注文することが出来た。また、ドリンクバーを店員に取ってきてもらった。
9	視覚障害	その他	信号が見えないので、音のない信号機のある交差点では困る。	周りの人が「渡って良いですよ」と声を掛けてくれた。
10	視覚障害	その他	銀行の窓口で手続きを行う時に、代筆対応してくれる所と、そうでない所がある。	金融機関での代筆対応を広く認めて欲しい。